千福ニュータウン団地施設管理組合　第10回理事会（定例）議事録（概要）

開催日：2023年2月18日（土）　15：00～17：00
場所：汚水処理施設　管理棟
出席者（敬称略）：理事：青木　酒井　小泉　中嶋　山内(記)
監事：藤永　森田

Ⅰ　議事　　定例議題

1-1.理事長

(1) 2022年12月8日の裾野市定例市議会「汚水処理施設移管に関する議事」について

1) 議事録が公開された。(裾野市公式ウェブサイトより　会議録検索システム　参照)
(以下要約)

◎一般質問（則武優貴議員）　千福が丘地区における公共下水道整備について

◎答弁　環境市民部長（杉山和哉）

地域等で所有している処理施設を受け取り、下水道事業その他事業として管理運営をしていくという方針は現在持っていない。今後計画の見直しの際に公共下水道以外の汚水処理システムに関する補完制度も検討していく。

地区ごとの説明会及び地区ヒアリングを開催し、意見を反映させる。

◎答弁　市長（村田悠）

公共下水道へはつながらない。市への移管をやらなければならない。

汚水処理料金は、今よりも高い金額になる。

地域の皆さんと話合い、任期中に道筋をつけたい。

2) 管理組合として、「見解・方針」を出していく。

(2) 次期役員公募の状況について

1) １５名の立候補者があった。

2) 候補者に事前に役員業務の内容を説明し理解を得てはどうかという意見があった。

(3) 次期定期総会（5月21日(日)）準備の件

1) 集計結果のまとめ方を精査する。集計フォーマットを検討する。

2) 準備スケジュールについて提示された。さらに展開する。

3) 生活サポートの決算、予算を総会資料に提示する。

4) 出欠・意見書の回収では、未着班への催促などを次回理事会で対応策を検討する。

1-2.　広報（酒井理事）

(1) 「春の河川清掃に併せて組合員宅内桝の点検等を実施依頼」回覧について
内容確認、回覧を了承した。

(2) くみあい通信　３月号　Vol.88について
内容確認、発行を了承した。

1-3.　会計（中嶋理事）

(1) 会計業務報告

1) 施設維持管理費収入累計は¥54,267,700円でほぼ前年並みといえる。

2) 支出に関しては10ヶ月経過時点では予算比94%の実績であり、処理施設運用費が111%、設備修繕費が112%と高い。電気代、汚水処理薬品代が高騰している。

3) 汚水電気使用料は、2021年度の4月から1月迄の実績累計¥5,423,535円と比して、2022年度は¥8,241,867円と¥2,818,332円高い。この傾向から見て、年度末累計は

1040 万円程度を予測している。

4) 汚水処理薬品消耗品は、2021 年度の 4 月から 1 月迄の実績累計¥813,966 円と比して、2022 年度は¥1,724,326 円と¥910,360 円高い。前年比で 212%であり、価格も上がり使用量も増えている模様。

5) 電気と薬品は、金額的に高騰しているが、使用量も増大している。使用量の増大に関しては、処理施設運用面からの説明を用意する。

(2) 施設維持管理費の滞納について

1) 施設維持管理費の滞納状況について報告された。現時点滞納総額 ¥2,515,208。

2) 滞納者の氏名公表の実施は、組合規約細則に手順と手続きを明文化する。
対象滞納者にはまず実施内容を告知し、公表手続きを進める。

1-4. 生活サポート（小泉理事）

(1) 12 月度在宅勤務報告がなされた。

(2) コロナ検査キットを購入予定のところ、政府の５類引下げ方針に拠りキャンセルした。

以上